

床ずれ予防マット（C-MAX）勉強会開催

2014. 6. 30 ケアセンターよしの

シーホネンス株式会社 川原氏に来所頂き、勉強会を開催しました。

* マットの特徴

1. 体圧分散性が高い~しっかりと寝返りがうてる。

肘・手を使ってしっかりと状態を起こすことができる。



2. リハビリが促進できる

広く硬いサイドエッジにより

起居動作・移乗動作がスムーズ。



* 使用対象目安：褥瘡（床ずれ）リスク度判定

中程度（OHスケール判定6点まで）

* マットカバーは防水性で、

次亜塩素酸系消毒薬（ハイターなど）で

拭いても大丈夫。

* 寝心地が良く、エアマットに

比べて起居動作が楽。

介助者の負担軽減が期待できる。

体圧分散性^高 + リハビリを促進する最高グレードマットレス

医療・介護の最先端を誇るヨーロッパの介護
ヨーロッパでは、身体を起こして体圧をとり、リハビリを促進する介護を行っています。

日本では、標準としてエアマットレスが推奨されてきました。しかし、エアマットレスは柔らかすぎるものが多く、体が寝てしまいがちとなり十分なケアがとれない。固くなり寝返りが出来ず、寝返り回数も減り、褥瘡のリスクが高まります。これからの時代、必要とされる寝褥マットレスは、体が起きやす、動きを阻害しない体圧分散性^高 + リハビリを促進するマットレスなのです。

重要ポイント	1 POINT	2 POINT	3 POINT
しっかりと寝返りする 体圧分散性のポイント	しっかりと寝返りを うてること	肘・手を使ってしっかりと 上体を起こすことができること	安定した体圧位が とれること

体圧分散性 ^高 の秘密	シーホネンス独自のオリジナル構造
<ol style="list-style-type: none"> 1 上層マット 気圧のクッションフォームを使用。フロアマット（底の）を置き、凸部を形成して体圧を軽減します。 2 中層マット 骨圧に耐えらるやわらかく弾力性に優れたクッションフォームを使用しています。 3 サイドエッジ しっかりと安定した体圧位をとるために、サイドエッジ（左右の側）には、硬めのクッションフォームを配置しています。 4 底層マット 骨圧を軽減するための弾力のクッションフォームを使用。ベッドの厚さや、膝上げの色に合わせて柔軟性が変わるようスリット加工を施しています。 	

リハビリ促進のポイント	広く硬いサイドエッジにより、起居動作・移乗動作がスムーズに！
<p>1-2 重要ポイント1-2に対応 スムーズに起き上がり</p> <p>広く硬いサイドエッジにより、起きる時の体圧位をしっかりととることができ、起きる際の負担を軽減します。また、起きる際の体圧位をしっかりととることができ、起きる際の負担を軽減します。</p>	<p>3 重要ポイント3に対応 安定した体圧位がとれる！</p> <p>サイドエッジが広く硬いので、起きる際の体圧位をしっかりととることができ、起きる際の負担を軽減します。また、起きる際の体圧位をしっかりととることができ、起きる際の負担を軽減します。</p>

仕様	SA-20340	SA-20315	SA-20330	SA-20340	SA-20330M	SA-20330M	SA-20311	SA-20331	SA-20341
長さ	1810	1810	1810	1810	1810	1810	1810	1810	1810
幅	780	780	780	780	780	780	780	780	780
厚さ	6.2	6.6	6.7	6.6	7.0	7.2	7.2	7.6	7.8
重量	9.9kg/9.00								
品番	00967-000193								
価格	60967-000194								